

令和4年度 第4回 高士区地域協議会 次 第

日時：令和4年7月7日(木) 午後6時30分～
会場：高士地区公民館 大会議室

延べ1時間10分

1 開 会

【2分】

2 議 題

(1) 自主的審議事項 【60分】

- ・旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策について
- ①現場視察を踏まえた意見交換

②地区アンケートについて

(2) その他 【5分】

3 その他

(1) 次回開催日の確認等 【3分】

【令和4年度 第5回地域協議会】

- 日時： 月 日 () 午後6時30分から
- 会場：高士地区公民館 大会議室
- 内容：自主的審議

(2) その他

4 閉 会

検討シート

【自主審議事項】旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策について

【10.1 意見交換会結果反映】

審議の概要

「人口減少による地域全体の衰退が危惧される中、高士区地域協議会では地域活性化を図る目的で、旧高士スポーツ広場を地域の拠点とする！」

委員・町内会長・地域住民の思い A 思い	活用策の検討方法 B アクション	想定される課題 C 課題	活用策の案 D 目標
<ul style="list-style-type: none"> ・価値のある財産 ・若者から高齢者までが集える憩いの場に ・高士の中心・拠点に ・素晴らしい景色 ・交流人口を増やせる場に（区外からも利用） ・休日に利用が増えるような場所に ・年数回、区民が集まる場所に ・若い世代に残したい ・本当に思い入れのある場所 ・中学校があったことが忘れられている 	<ul style="list-style-type: none"> ④地域住民と意見交換（若い世代からも意見を聞く） ④現場視察 ④土地の区画を整理 ④広場周辺の地権者と意見交換 ④地区住民へ周知 ・他地区の事例の現状調査（運営上の課題） ・専門家にアドバイスをもらう ・市から情報発信し、区外の方からも活用策を提案してもらう ・高士区外の周辺住民とも意見交換 ・行政からの支援の範囲を確認 ・市の福祉計画とも照らし合わせ、広い視野で考える ・周辺の土地も含めて検討 ・活用策を決めてから旗振り役を探すという順序でよいのか（やりたいことがある人が旗振り役になるのではないか） ・ポジティブシンキング（既存の概念にとらわれず、奇想天外な、思い切ったアイデアも出してみる） ・公園にするのか、あるいは企業とタイアップして雇用を創出する場所とするのか等、焦点を定めて審議を進める <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柏崎市の「ハコニワ」…空き工場をリノベーションした施設（カフェ・レストラン・パン屋・美容室など） ・グラウンドは、雨の日でも試合ができるよう土壌改良された野球場 ・スポーツ広場含め、上町台地全体が遺跡となっている（高津城跡など） 	<ul style="list-style-type: none"> 【環境整備】 ・水道や電気の整備 ・トイレの整備（現在の利用者のためにもトイレは必要） →必要時のみレンタルで対応可能ではないか ・駐車場の整備 ・冬季間の除雪 【資金】 ・市の財政状況も踏まえ、市の他事業と歩調を合わせた提案をする必要がある ・財政面の裏付けがない 【懸念】 ・地区住民の関心が低い ・設備の整った施設を作っても、人口減少や少子高齢化により、あまり利用されない可能性がある（今でさえ野球場はほとんど使われていない） ・維持管理が困難 →なるべく管理に手がかからない方法を ・子どもが遊びに行くには遠い ・（民間企業が土地を買い取って事業を始める場合、）周辺住民とトラブルになる恐れがある ・（宅地利用の場合、）土地周辺に文化財が埋蔵している可能性がある ・遺跡がある土地を買い取ってくれる企業はない（企業が自ら発掘する必要があるため） 	<ul style="list-style-type: none"> 【広場・公園】 ・ゲートボールやグラウンドゴルフができる広場 ・キャンプや雪遊びができる広場 ・ドッグラン ・子どもたちが遊べる広場（遊具を設置） ・自転車に特化した公園や自然を活用した迷路のある公園 ・子どもや近隣地区の方が利用できる芝生のある公園 ・道沿いに花の植栽 ・正善寺ダムのようなあじさい畑（管理が楽） ・桜の木を植えて花見ができる場所 ・ドローンの練習場として開放 【イベント・活動】 ・地区の体育大会の実施（現在は小学校グラウンドで実施） ・スポーツ広場を中心とした散歩コース（公民館事業で作成した四季の見どころマップを活用） ・地区合同のさいの神や夏祭り（単独町内では実施が困難となっているため） ・健康寿命を延ばす活動 ・遺跡がある歴史的な場所としての活用 【施設】 ・県立武道館やジムリーナのようなスポーツ施設 ・ものづくり工房 ・教育と産業を組み合わせた新しい産業（岩の原葡萄を使った加工品の開発など） ・老人ホームや保育園等（雇用が生まれることで人口増につながる） ・ポニーの乗馬体験 ・スケートボードやマウンテンバイクの練習場 ・ソーラーパネルの設置 ・刈羽村の「とおりんぼ」のような、人工芝のサッカー場（近隣には宿泊施設や温泉施設） ・専門学校 ・飲食店やヨガ教室など、好きなことに利用できるレンタルスペース 【その他】 ・岩の原葡萄園等の企業による活用（ぶどう狩り等） ・宅地利用

令和 4 年 7 月 日

高士地区町内会 班長各位

高士区地域協議会
会長 青木 正紘
(事務局：中部まちづくりセンター)

『旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策』
アンケートについて（協力をお願い）

拝啓 時下ますますご清栄のことと存じます。

高士区地域協議会は、“自主自立のまちづくり”を推進するため、地域の課題や活性化などについて話し合う市の附属機関です。

当会では、地域の活性化に資する「旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策」について審議しております。

これまで、町内会長をはじめ地域の皆様から聞き取りした活用案を、アンケート形式で皆さんから選んでいただくことにしました。

お忙しいところ恐縮ですが、別紙のアンケート（選択式・5問）に回答いただき、町内会長へ提出いただきますよう、お願い申し上げます。

【記入方法】

- ・裏面の記入例を参考にして、別紙アンケートを記入してください。
- ・鉛筆またはボールペンでご記入ください。
- ・記入者の名前を書く必要はありません。匿名でお願いします。

【提出方法】

- ・7月24日（日）まで、別紙を町内会長へ提出してください。

(空から見た旧高士スポーツ広場)

写真

※ アンケート結果は、市に対して意見や提案をするための検討材料として利用させていただきます。

【アンケートの問合せ】

上越市 自治・地域振興課
中部まちづくりセンター
Tel.025-526-1690

[別紙アンケートの記入例] 以下の要領で質問 1~5 を回答してください。

質問

Q1 次のうちから良いと思うものを 3 つ選び、番号を○で囲んでください。
(良いと思うものを 3 つ○で囲んでください)

①
2
③
④
5
6

Q2 そのうち最も希望する番号を[]に記入してください。 [3]

(○で囲んだ 3 つのうち最もよい番号を記入してください)

はじめに記入された方について、年代を教えてください。(○を付けてください。)

(20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80代以上)

質問1 スポーツ広場としての活用策

Q1 次のうちから良いと思うものを3つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1 県立武道館や上越体操アリーナ（ジムアリーナ）のようなスポーツ施設
- 2 人工芝のサッカー場
- 3 ポニーの乗馬体験
- 4 スケートボードやマウンテンバイクの練習場
- 5 ゲートボールやグラウンドゴルフができる広場
- 6 健康寿命をのばす活動ができる広場
- 7 その他の意見 ()

Q2 そのうち最も希望する番号を[]に記入してください。 []

質問2 気軽に集える場としての活用策

Q1 次のうちから良いと思うものを3つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1 芝生があり、地域住民が利用しやすい広場
- 2 子どもたちが遊べる、遊具を設置した広場
- 3 自然を活用した広場（迷路などを設置）
- 4 犬の散歩に特化した広場（ドッグラン）
- 5 花の植栽を道沿いに施した散歩コース
- 6 （正善寺ダムのような）あじさい畑
- 7 （桜の木を植えて）花見ができる場所
- 8 その他の意見 ()

Q2 そのうち最も希望する番号を[]に記入してください。 []

質問3 使い方を特定した活用策

Q1 次のうちから良いと思うものを3つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1 地区の体育大会の実施
- 2 地区合同の夏祭りや塞ノ神
- 3 キャンプ場
- 4 自転車での使用に特化した広場
- 5 ぶどうを使った加工品の開発など新しい産業の開発拠点
- 6 ドローン操作の練習場
- 7 ソーラーパネルの設置
- 8 その他の意見 ()

Q2 そのうち最も希望する番号を[]に記入してください。 []

質問4 建設が必要な活用策

Q1 次のうちから良いと思うものを3つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1 老人ホーム
- 2 保育園
- 3 専門学校
- 4 宅地利用
- 5 歴史的な場所としての活用 (当地は高津城館跡であるため)
- 6 ものづくり工房
- 7 好きに利用できるレンタルスペース (飲食店など)
- 8 温泉施設

Q2 そのうち最も希望する番号を[]に記入してください。 []

質問5 これまでの質問を総括して

Q1 考え方として最も良いと思うものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1 スポーツの広場としての活用策
- 2 気軽に集える場としての活用策
- 3 使い方を特定した活用策
- 4 建設が必要な活用策

ご協力ありがとうございました。

【高士区】令和4年度 地域活動支援事業 審査結果（報告）

参考資料

配分額： 4,900,000円

順位	事業番号	事業名	提案団体名	総額	補助希望額	評価結果										上位との得点差	採否	補助額の決定			附帯意見		
						基本審査	採択方針	共通審査基準による採点										減額の金額	減額の理由	補助額			
								平均点	公益性	必要性	実現性	参加性	発展性	小計	特定事業							合計	
1	士-7	「雪まつり(キャンドルイベント)」開催による地域交流・地域活性化事業	高士地区雪まつり実行委員会	2,493,225	2,443,000	○:12人 ×:0人	○:12人 ×:0人	平均点 8.7 (最高点) (10) (最低点) (8)	4.2	4.5	9.0	4.3	30.7	5	35.7	-	採択	▲ 51,000	2,392,000	なし			
2	士-5	ノルディックウォークの普及事業	総合型地域スポーツクラブ 高士地区体育協会	155,760	155,000	○:12人 ×:0人	○:11人 ×:1人	平均点 8.8 (最高点) (10) (最低点) (8)	3.8	4.6	8.0	4.4	29.6		29.6	6.1	採択	0	155,000	なし			
3	士-4	高士地区の安全安心対策事業	高士地区防災防犯協会	922,400	922,000	○:12人 ×:0人	○:9人 ×:3人	平均点 9.2 (最高点) (10) (最低点) (6)	4.2	4.2	7.7	4.2	29.5		29.5	0.1	採択	▲ 80,000	842,000	なし			
3	士-2	地区だより「たかし」発行事業	高士地区振興協議会	196,000	196,000	○:12人 ×:0人	○:10人 ×:2人	平均点 8.2 (最高点) (10) (最低点) (8)	4.2	4.8	8.3	4.0	29.5		29.5	0.0	採択	0	196,000	なし			
5	士-1	高齢者の見守り活動・お楽しみ交流会・弁当配食事業	ひとふさの会	291,130	160,000	○:12人 ×:0人	○:10人 ×:2人	平均点 8.0 (最高点) (10) (最低点) (6)	4.1	4.4	7.0	3.6	27.1		27.1	2.4	採択	0	160,000	なし			
6	士-3	高士地区お買い物ツアー事業	高士地区婦人会	108,240	77,000	○:12人 ×:0人	○:9人 ×:3人	平均点 7.0 (最高点) (10) (最低点) (4)	4.0	4.2	6.8	3.7	25.7		25.7	1.4	採択	0	77,000	なし			
7	士-6	令和4年度 稲谷【だんとうの大杉】保存事業	稲谷【だんとうの大杉】保存会	1,821,500	1,815,000	○:12人 ×:0人	○:8人 ×:4人	平均点 7.2 (最高点) (10) (最低点) (6)	3.8	4.0	6.7	3.7	25.4		25.4	1.7	採択	▲ 802,000	1,013,000	なし			
8	士-8	「男の料理教室」開催事業	高新会	65,600	65,000	○:11人 ×:1人	○:8人 ×:4人	平均点 6.0 (最高点) (10) (最低点) (2)	3.0	3.6	5.2	2.8	20.6		20.6	5.1	採択	0	65,000	なし			
合計					5,833,000												▲ 933,000	4,900,000					

- ×:9人以上 = 直ちに不採択 ※該当なし
- ×:9人以上 = 評価の低い事業 ※該当なし
- 平均点が2点未満 = 評価の低い事業 ※該当なし
- 7人以上が評価 = 5点加算 ※該当あり (士-7)

高士区の補助希望額の総額が予算配分額を超える状況において、より多くの団体に地域活動に取り組んでいただくため、令和3年度の申請額からの増加額が大きい3事業を、その金額の割合に応じて減額することとしました。